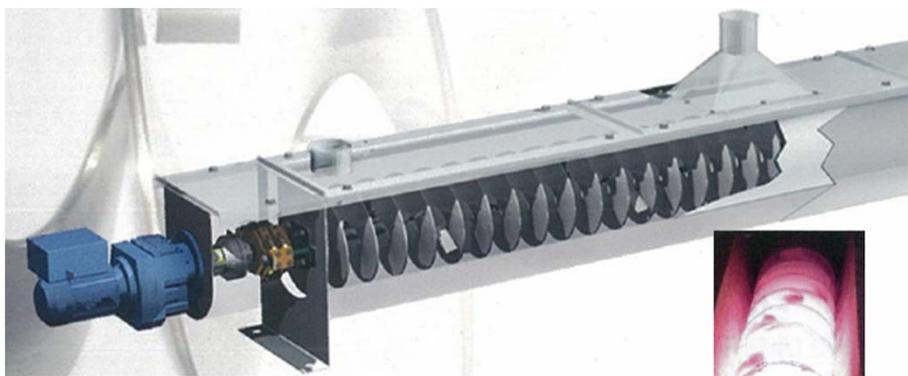
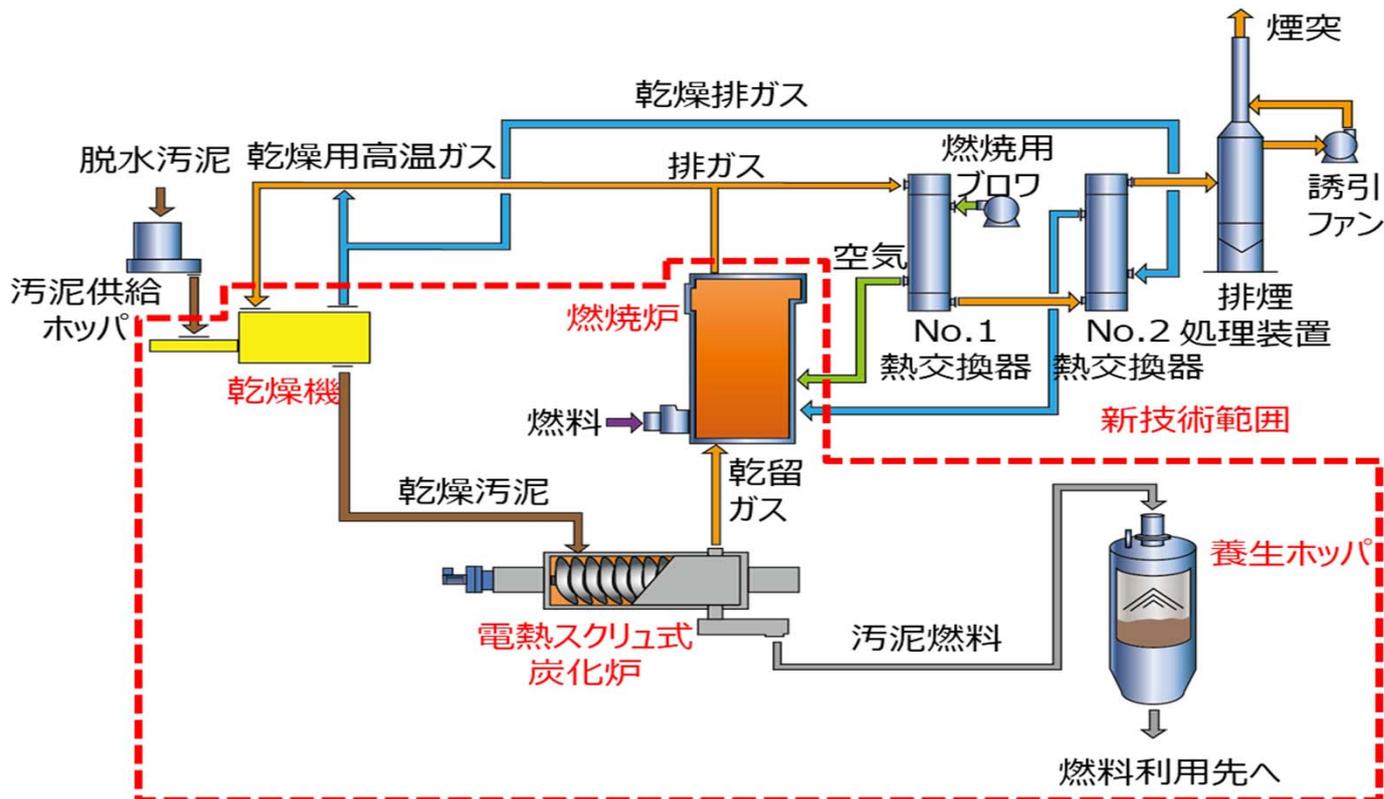


安定した汚泥燃料を省エネルギーで製造!!

— 電熱スクリュ式炭化炉を用いた汚泥燃料化技術 —

技術選定を受けた者：(株)神鋼環境ソリューション

電気を熱源とする汚泥炭化技術により、従来の炭化炉に必要な**熱風発生炉が不要**となり、コンパクトでシンプルなシステムで**大幅な省エネルギー化**と**安定した発熱量の汚泥燃料**の製造を実現します。



電熱スクリュ本体

スクリュ発熱時

対象汚泥：

混合生汚泥または嫌気性消化汚泥
含水率 70~85%
可燃分 60~92%

※性能発揮が期待できる汚泥性状には、一定の範囲があります。

詳細はJSまでお問い合わせください。

《期待できる効果》

- ・ 従来技術(外熱キルン式炭化炉)よりも大幅な省エネルギー
- ・ 安定した発熱量の汚泥燃料を製造可能

《対応可能なニーズの一例》

- ・ 集約処理、広域処理等で生じる幅広い性状の汚泥を燃料化して有効利用したい。
- ・ 消化設備を導入済み又は検討中等で消化ガスを補助燃料として有効活用したい。